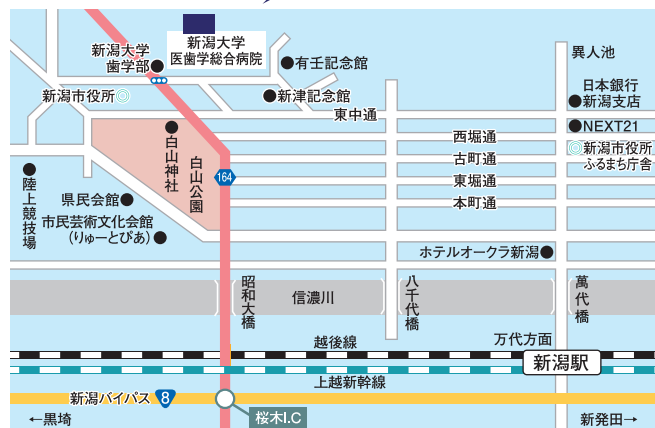


ACCESS アクセス



新潟大学医学部医学科・大学院医歯学総合研究科



■ JR新潟駅から

新潟駅下車、新潟駅バスターミナルから新潟交通バスに乗車。

- ① いずれも市役所前下車徒歩10分
◎ 新潟駅バスターミナルより市内各線
- ② いずれも旭町通二番町下車徒歩3分
◎ C2系統（9番線）浜浦町線【新潟駅～浜浦町～信濃町・西部営業所】
◎ C2系統（9番線）浜浦町線【新潟駅～水族館前】

■ 新潟空港から

新潟交通バス

新潟駅行（約30分、新潟駅からは左記参照）

令和6年10月入学
令和7年4月入学

入 試 情 報

【選抜方法】
外国語（英語）、面接

第1次募集

出願期間：令和6年7月8日（月）～7月12日（金）
〔試験日〕令和6年8月16日（金）

第2次募集

出願期間：令和6年10月7日（月）～10月11日（金）
〔試験日〕令和6年11月7日（木）
※第1次募集で定員に達した場合は実施しない可能性があります。

第3次募集

出願期間：令和6年12月17日（火）～12月23日（月）
〔試験日〕令和7年1月21日（火）
※第1次募集又は第2次募集で定員に達した場合は実施しない可能性があります。

■ お問い合わせ

新潟大学医学部医学科入試・臨床実習係

〒951-8510 新潟市中央区旭町通1番町757番地

【TEL】025-227-2015 【E-mail】medgakum@med.niigata-u.ac.jp

URL https://www.med.niigata-u.ac.jp/contents/target/graduate_school/master_course/index.html



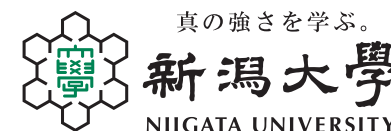
PCサイト

2025

新潟大学大学院医歯学総合研究科

医 科 学 専 攻 〈修士課程〉

地域社会と
世界の医療に貢献する



ADMISSION POLICY

アドミッション・ポリシー

教育理念・目標

理 念

大学院医歯学総合研究科医科学専攻(修士課程)は、生命科学や技術の著しい進歩、多様化する医療課題、ニーズに対応するため、先端生命科学についての教育・研究に重点を置くとともに、幅広いフィールドとの学際的研究を推進し、その成果を医療の発展に活かし、地域社会と世界の医療に貢献できる人材を育成することを理念とします。

目 標

- 1 先端生命科学を担う研究者の育成を図ります。
- 2 疾病の診断・治療に役立つ研究者の育成を図ります。
- 3 高度医療・保健指導を担当できる高度専門職業人の育成を図ります。
- 4 医学、医療関連分野で指導的立場となる高度専門職業人の育成を図ります。
- 5 社会人入学制度により、生涯教育を充実・普及させます。

教育内容・特色

- 1 解剖学、生化学、生理学、免疫学、再生医学などの基礎医学、法医学、衛生学などの社会医学、病理学、最新の臨床医学のトピックなど、医学、医療全般を網羅した魅力ある講義カリキュラム
- 2 医歯学総合研究科、医歯学総合病院、脳研究所に所属する教員による充実した指導体制
- 3 入学者の希望する進路(博士課程進学希望者、高度専門職業人を志望する人など)に対応した教育、研究指導
- 4 入学者の経歴に対応した学際的教育、研究指導
- 5 社会人入学者に対応したカリキュラム
- 6 多様な医療課題に柔軟に対応した高度専門職業人育成プログラム(学会認定資格等を取得するための教育プログラム)

求める学生像

医科学専攻において、多様化する医療課題、ニーズに対応し、医学、医療、生命科学分野の教育・研究に貢献できる高度専門職業人、研究者、教育者を養成するために、以下のような資質・能力を有する学生を求めます。

- 1 出身学部は問わないが、大学卒業相当の基礎的学力を有している人。
- 2 生命科学研究に必要な基礎的英語能力を有している人。
- 3 医学・医療、また、その関連分野で、研究者や高度専門職業人として社会に貢献できる人。
- 4 志望する教育研究分野を理解し、研究に対する意欲を持つ人。
- 5 自ら研究課題を開拓し独創的な研究を遂行したい人、研究による成果をもとに世界の医療に貢献できる人。
- 6 研究者、高度専門職業人の育成に貢献できる人。
- 7 社会人で各種産業界における人材育成に強い意欲を持つ人。
- 8 外国人留学生で、自国における人材育成に強い意欲を持つ人。

入学者選抜の基本方針

一 般 選 抜

志望する教育研究分野に対する高い理解度を持ち、研究に必要な語学力を有する学生を以下の方法により選抜します。

- 1 学力検査は、外国語(英語)を課し、基礎的学力を評価します。
- 2 面接は、教育研究分野に対する理解度、研究に対する意欲、研究計画、大学院修了後のビジョンについて評価します。



さまざまな学部・学科から
入学しています！



明確な目的、
意欲を持った文系出身者
〈教育学部〉〈法学部〉〈商学部〉〈人文学部〉
なども学んでいます。

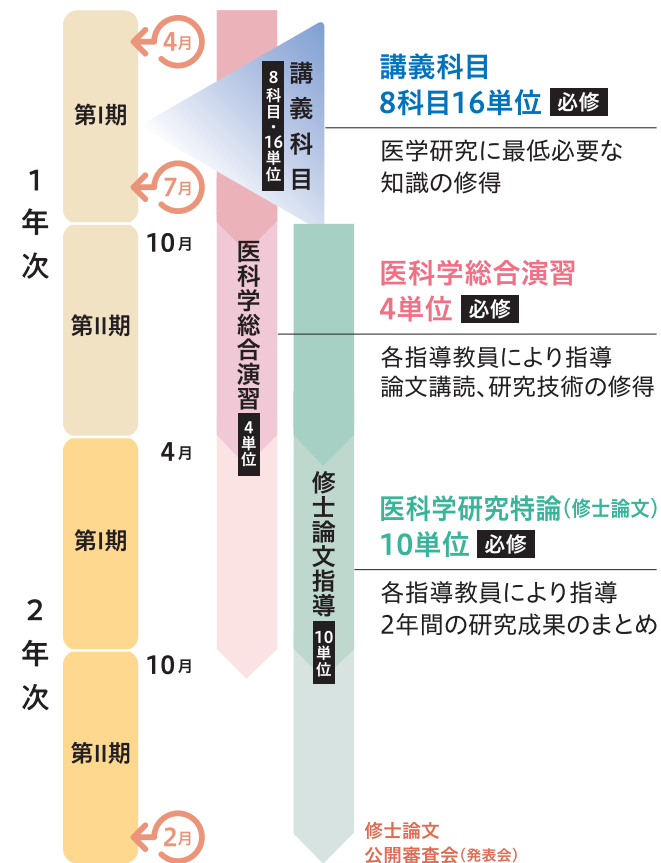
医 科 学 専 攻 修 士 課 程

EDUCATION SYSTEM

エデュケーション・システム

教育・研究内容

入学後は直ちに主指導教員の研究室に配属され、研究に必要な知識と技術の指導(修士論文の研究指導)を受けます。



Lecture subject
講義科目
(責任者)

I	人体の構造 平島 正則 教授 (薬理学)	人体の構造に関する基本的な知識を深める。いくつかの臓器を例に、人体の各部位の構造と機能に関する講義を行う。
II	分子細胞医科学 松本 雅記 教授 (システム生化学)	分子生物学、細胞生物学の技術革新が、現代の先端医学研究の進展に寄与していることを、いくつかの例を挙げて理解する。
III	グローバル医学入門 芝田 晋介 教授 (顕微解剖学)	これからの医学研究には、グローバルに活動するための知識が重要となる。英語論文の検索・執筆・引用方法、英語でのディスカッション、世界各国の医療事情や新潟大の国際交流の取り組みなどについて学習する。
IV	脳と心の医科学 長谷川 功 教授 (神経生理学)	人間の尊厳の根幹である脳の機能を、微視的・巨視的な多様な観点から学び、精神と脳機能の関連性についても理解する。
V	医学と社会 中村 和利 教授 (環境予防医学)	医学は人間社会、環境の様々な場面と関わりをもっており、そのようないくつかの例において、医科学の基盤に立った手法に基づいて理解を深める。
VI	感染と免疫 松本 壮吉 教授 (細菌学)	感染症は最も重要な疾患の1つである。病原体の特徴と感染症の発症機構、病原体感染時の人体の防御機構について学ぶ。
VII	医科学研究法 赤澤 宏平 教授 (医療情報部)	医学の分野に用いられている様々な研究技術とその特徴について、実際の研究への応用例をもとに学習する。
VIII	臨床医学入門 猪又 孝元 教授 (循環器内科学)	患者を直接の対象とする臨床医学各分野の特徴や、医科学研究が臨床の診断・治療にどのように還元されるのかを学ぶ。

修了者COMMENT

学部時代に栄養学を学ぶ中で臨床分野に興味を持ち、食事と深い関わりのある腎臓病についてより学びたいと思い、腎臓分野の研究室に進学しました。この二年間は人との出会いに恵まれたと感じます。研究についてはもちろん、人生の相談にも親身に応じてくださる先生方や研究室の皆さんと接して、私も相手に真摯に向き合う大人に成長したと思うようになりました。また、楽しいことも悩みも分かち合える大切な友人もでき、充実した時間を過ごすことができました。これらは進学したからこそ得られた貴重な経験です。修了後は製薬会社の技術職として働きます。私が大学院で周りの方々に支えてもらったように、誰かを支えられるような人になれるよう努力していきたいと思います。



新井 香穂 さん 腎・膠原病内科学
令和5年度修了者

修士課程 修了後の 進 路

医科学専攻(修士課程)は、これまでに約290人の修了者を輩出してきました。修了者のうち、さらに研究を極めたいものは博士課程大学院に進学し研究を継続することで、多くの研究成果をあげています。一方で、就職を希望するものは、医療関係、製薬関係はもとより、食品関係、情報通信分野など企業・研究所等に就職し、多方面で活躍しています。

平成27～令和5年度修了者

▶就職先

一正蒲鉾株式会社
協和キリン株式会社
シミック株式会社
大日本印刷株式会社
テルモ株式会社
デンカ株式会社
バレクセル・インターナショナル株式会社
リードケミカル株式会社
ロート製薬株式会社
株式会社EP総合
株式会社NTTデータ
株式会社クロエ
株式会社コスモビューティー
株式会社テクノリンク
株式会社ドワンゴ
株式会社ノベルズ

株式会社ビー・エム・エル
株式会社メディサイエンスプランニング
株式会社ワールドインテック R&D事業部
日本赤十字社
新潟県保健衛生センター
新潟大学医歯学総合病院
東北大学病院
新潟市民病院
済生会新潟病院
新潟中央病院
滝川市立病院
東京曳舟病院
横須賀市立うわまち病院
新潟大学脳研究所
新潟医療福祉大学
公務員(地方)

▶進学先

新潟大学大学院医歯学総合研究科博士課程